

長久手会場 企業パビリオンゾーンA

ワンダーホイール展・覧・車

建築面積：1,392.84㎡
 延床面積：997.08㎡
 構造規模：鉄骨造 地上1階
 基本設計：電通・SD
 実施設計：大林組
 施工：建築／大林組
 電気／トーエネック・日本電設・ダイダン・住友電設共同企業体
 工期：平成16年3月～平成16年12月



観覧車とその半分を斜めに包み込む建築で構成



1列に設置された投光器

観覧車を演出装置とした国際博史上初のパビリオン。ライトアップでパビリオンカラーを鮮明に再現

「人・車・地球→未来へ」をテーマとし、50m級の巨大な観覧車とその半分を斜めに包み込む赤いシャープな建築で構成されたパビリオンです。

照明は演色性のよい400Wメタルハライドランプ投光器を採用し、待合スペース上部のアングルに横1列に設置。「太陽」「愛」「強い意志」が込められたパビリオンカラーを鮮やかに再現していると共に観覧車も照射し、ひと際目立つランドマークのひとつとして空中に浮き上がらせ、離れた場所からも視覚的な特異性を有した夜間景観を創り出しています。



待合スペース上部のアングルに設置した投光器で赤い建物と観覧車をライトアップ

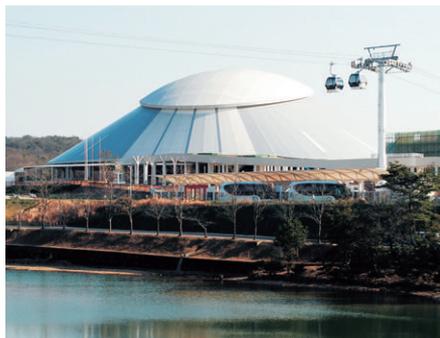
■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
屋外	投光器	HT-4030X	14	400Wメタルハライドランプ

長久手会場 グローバル・コモン4

EXPOドーム

建築面積：7,991.38㎡
 延床面積：8,030.52㎡
 構造規模：鉄骨造(ドーム部 立体トラス+平面トラス造)
 設計：建築・構造・設備／山下設計
 施工：建築／鹿島・飛鳥・ベクテル・名工共同企業体
 電気／シーテック・東光・栗原・川瀬共同企業体
 工期：平成15年7月～平成17年2月



美しい円形状の特徴的なEXPOドーム



天井トラスに設置された投光器

世界中のイベントが催される円形状のホール。開放的なイベント空間を盛り上げる客席の照明

世界中のいろいろなイベントが催されるEXPOドーム。外部空間へ開放された半屋外型の円形のドームで、最高高さ約34m、屋根は膜材、外壁はスギ間伐材化粧壁を使用するなど3Rに配慮した資材が活用されています。

昼間は十分な自然採光が見込まれるため、階段状となっている客席の照明は夜間時及び雨天時の補助照明として、天井トラスに1kWメタルハライドランプ投光器を26台採用し、またイベント時の明暗シーンや観客退場時の瞬時点灯用の500Wハロゲンランプ投光器24台が設置されています。



膜材屋根の楕円状に沿って設置された投光器で、大空間な客席を照明

■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
ドーム内	投光器	MT-10014	26	1kWメタルハライドランプ
		IT-5027M	24	500Wハロゲンランプ